

### 3 健康増進課

#### (1) 健康づくり県民運動の推進と普及啓発

##### 1 国民健康・栄養調査

健康増進法第10条に基づき、国民の身体の状態、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし、健康増進を総合的に推進するための基礎資料とするため、毎年該地域が抽出され栄養摂取状況調査、生活習慣調査及び身体状況調査を実施しています。

平成30年度は当所管内に対象地区がなかったため、実施しませんでした。

##### 2 特定給食施設管理事業

健康増進法及び福島県特定給食施設等指導実施要綱に基づき、給食施設に対し、栄養効果の十分な給食の実施、給食担当者の栄養に関する知識の向上、食品の調理方法の改善等に関する巡回指導等を実施しました。

###### (1) 個別指導（巡回指導）

巡回指導：47施設

#### ■平成30年度規模別・施設別給食施設数及び巡回指導実施状況

(平成31年3月末現在)

規模別	栄養士の配置	施設数 件	指導数 件	指導率 %	施設別	施設数 件	指導数 件	指導率 %
特定給食施設 (1回100食以上 1日250食以上)	有	40	27	67.5	学 校	37	14	37.8
	無	19	5	26.3	病 院	10	10	100.0
	小計	59	32	54.2	介護老人 保健施設	5	3	60.0
小規模特定 給食施設 (1回20食以上 1日50食以上)	有	27	7	25.9	老人福祉施設	22	6	27.3
	無	33	8	24.2	児童福祉施設	20	5	25.0
	小計	60	15	25.0	社会福祉施設	6	0	0.0
全 施 設	有	67	34	50.7	事業所	11	5	45.5
	無	52	13	25.0	寄宿舎	6	4	66.7
	合計	119	47	39.5	自衛隊	1	0	0.0
					一般給食センター	1	0	0.0
					合計	119	47	39.5

※休止施設を除く

## (2) 集団指導

ア 講習会(実施回数2回、人数115人)

単位：人

開催月日・会場	出席者	内 容
平成30年8月1日 広野町公民館 研修室①	31	① 講義 「相双地区の健康課題と減塩&野菜摂取増加に向けた取組について」
平成30年8月6日 原町生涯学習センター 「サンライフ南相馬」	84	② 講義 「集団給食施設の食品衛生について」

### イ 団体等育成支援

相双地区集団給食研究会への出席 2回

南相馬市学校給食運営委員会への出席 1回

### (3) 特定給食施設における栄養管理状況調査

(4) 健康増進法及び福島県特定給食施設等指導実施要綱に基づき、特定給食施設に係る届出事務を行いました。

総件数：59件（設置届4件、変更届52件、廃止届3件）

(5) その他特定給食施設に関わる相談に応じ、必要な情報を提供しました。

個別指導（来所及び電話）：延べ39件

## 3 栄養士・管理栄養士指導事業

栄養士・管理栄養士の免許申請に係る事務や管理栄養士養成施設等の学生に対し、実習指導を行いました。

栄養士免許申請等進達事務：11件

管理栄養士免許申請等進達事務：8件

免許・管理栄養士国家試験等に関する電話相談：延べ22人

管理栄養士養成施設等の学生実習指導：7人、5日間

## 4 市町村栄養改善事業の支援・指導

市町村の栄養・食生活事業の実施状況や課題を把握するとともに、市町村が行う栄養・食生活の改善に関する施策の充実及び推進を図るため、必要な支援を行いました。

### (1) 市町村栄養業務担当者会議

栄養業務担当者を対象に会議を実施しました。

開催月日：平成30年6月25日

開催場所：相双保健福祉事務所 大会議室

出席者：12人

内 容：①情報交換「生活習慣病予防にかかる栄養相談事業について」

②検討「栄養相談窓口の活用と連携様式について」

### (2) 市町村食育推進計画作成支援

実施市町村：広野町、大熊町、浪江町

(3) その他

健診事後指導、各種栄養教室等の支援：川内村、双葉町

■管内市町村における常勤管理栄養士・栄養士の配置状況（平成31年3月末現在）

	相双管内（12市町村）	福島県（56市町村）※中核市を除く
栄養士配置市町村数	6市町	43市町村
配置率　%	50.0	76.8

■市町村食育推進計画を策定している市町村（平成31年3月末現在）

市町村	計画の名称	策定期期
相馬市	相馬市食育推進計画	平成28年8月
南相馬市	南相馬市保健計画2018	平成30年3月
広野町	第2次はつらつ広野元気プラン	平成31年3月
楡葉町	楡葉町健康づくり推進計画	平成27年3月
川内村	第2次川内村次世代育成支援行動計画	平成27年3月
大熊町	大熊町健康増進計画・食育推進計画	平成31年3月
双葉町	健康ふたば21計画	平成30年3月
浪江町	浪江町健康づくり総合計画	平成31年3月
新地町	第2次健康しんち21計画	平成27年3月
飯舘村	第4次飯舘村健康増進計画	平成28年3月

5 食品表示法及び健康増進法に基づく食品表示等の相談及び指導

食品表示法に基づく栄養成分表示、特別用途表示及び健康増進法に基づく誇大表示の禁止について、事業者からの相談に対応しました。

- (1) 事業者からの相談件数：延べ25件
- (2) 相双地区食品衛生協会特別衛生講習会の講師  
開催月日：平成30年11月29日（木）  
参加者：42名

6 うつくしま健康応援店推進事業

消費者が望ましい食生活を選択できる食環境を整備するため、健康に配慮した食事を提供する飲食店等（うつくしま健康応援店）の普及・拡大や健康づくり講座を実施しました。

- (1) 登録店舗数：61店舗（平成31年3月末現在）
- (2) うつくしま健康応援店健康づくり講座：1店舗1人

## 7 食生活改善推進員の支援

地域において健康づくり及び栄養・食生活の改善の取組を推進する食生活改善推進員のボランティアリーダー等の人材の育成と地区協議会事務局として市町村協議会及び会員の活動を支援しました。

- (1) 管内食生活改善推進員数:201人(平成31年3月現在)
- (2) 集団指導(総会(地区)、研修会、理事会等の会議)

単位：人

開催年月日・会場	出席者	内 容
平成30年5月10日 相双保健福祉事務所	7	第1回相双地区食生活改善推進協議会理事会
平成30年5月24日 飯舘村交流センター ふれ愛館	62	相双地区食生活改善推進協議会総会及び研修会
平成30年11月5日 相双保健福祉事務所	4	第2回相双地区食生活改善推進協議会理事会
平成30年11月21日 環境創造センター環境 放射線センター	32	第2回相双地区食生活改善推進協議会研修会
平成31年3月25日 相双保健福祉事務所	5	第3回相双地区食生活改善推進協議会理事会

- (3) 個別相談(来所及び電話):延べ68人

## 8 地域保健・職域保健連携健康づくり支援事業

働きざかり世代を中心とした健康づくりを進めるため、地域保健・職域保健連携協議会等を開催し、効果的な事業の展開を図りました。

また、事業所の健康づくりを支援するため、健康講座を実施しました。

- (1) 相双地域地域保健・職域保健連携協議会の開催

開催月日：平成30年7月3日

開催場所：相双保健福祉事務所 2階 大会議室

出席者：27人(構成員20人、オブザーバー3人、事務局4人)

議 題：平成29年度取組結果及び平成30年度事業予定について

「元気で働く職場」応援事業について

- (2) 禁煙・分煙の普及啓発

たばこの健康影響への理解を深め、受動喫煙防止対策を推進するため、県南相馬合同庁舎において世界禁煙デー(毎年5月31日)における禁煙キャンペーンを行いました。

また、禁煙週間(6月1日～6月6日)にあわせたばこに関する啓発資材を協力医療機関及び管内市町村に置き、利用者に配布しました。

ア 協力医療機関

相双地域で禁煙外来を実施している病院、歯科医院：5箇所

禁煙サポーターのいる薬局として掲載している薬局：6箇所

## 9 元気で働く職場応援事業【全庁重点】

モデル事業所を対象に保健師、管理栄養士等の専門家による巡回支援訪問（委託）を活用し、健康経営の考えに基づいた職場環境の改善及び職員の健康意識向上に向けた対応を検討し、職場内での取組実施実施を支援しました。

- (1) 検討会の開催：2回
- (2) 事業所巡回支援：5回

## 10 健康長寿サポーター養成講座【全庁重点】

受講者の健康に対する意識改革、また受講者による情報の普及啓発を図るため、健康状況、食生活、運動、社会参加等の健康づくりに係る講座を開催しました。

- (1) 養成講座の開催：3回
- (2) 受講者数：172人

## 11 ふくしま【健】民パスポート事業【全庁重点】

震災後、県民の生活習慣に変化が生じ、健康指標が悪化しているため県民の生活習慣の改善につながる効果的な健康づくり事業を推進するため、連携実施市町村の支援を行いました。

- (1) 連携実施市町村：富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、飯館村
- (2) 事業開始打合せ会：2回（5市町村）
- (3) 情報交換会：1回（12市町村）
- (4) 市町村別打合せ：2回（双葉町、浪江町）

## **(2) 生活習慣病対策**

### 1 生活習慣病予防啓発事業

生活習慣病の発症、進行に深く関わる喫煙・運動・食事等の生活習慣の改善、心身の健康増進を図るための正しい知識の普及啓発を図るとともに、市町村の健康増進事業を支援しました。

- (1) 市町村健康増進事業支援

生活習慣病予防対策の推進及び市町村等での健康増進事業の円滑な実施を支援しました。

#### ア 健康増進事業の支援

健康増進事業を円滑・効果的に行うため市町村の状況に応じて支援しました。

#### イ 市町村健康づくり協議会への出席

南相馬市、楡葉町、双葉町、浪江町、飯館村の健康づくり推進協議会において、健康づくりの施策について助言しました。

#### ウ 市町村健康増進計画の策定支援

広野町、大熊町、浪江町の健康増進計画策定への支援を行いました。

■健康増進計画を策定している市町村 (平成 31 年 3 月末現在)

市町村	計画の名称	策定期間
相馬市	健康相馬 21	平成 27 年 6 月策定
南相馬市	南相馬市保健計画 2018	平成 30 年 3 月策定
広野町	第2次はつらつ広野元気プラン	平成 31 年 3 月策定
檜葉町	檜葉町健康づくり推進計画	平成 27 年 3 月策定
川内村	川内村健康増進計画	平成 30 年 3 月策定
大熊町	大熊町健康増進計画・食育推進計画	平成 31 年 3 月策定
双葉町	健康ふたば21計画	平成 30 年 3 月策定
浪江町	浪江町健康づくり総合計画	平成 31 年 3 月策定
葛尾村	葛尾村総合保健福祉計画	平成 17 年 3 月策定
新地町	第 2 次健康しんち 21 計画	平成 27 年 3 月策定
飯舘村	第 4 次飯舘村健康増進計画	平成 29 年 3 月策定

2 健康増進事業費補助事業

関係書類の審査と進達等の事務を行いました。

(1) 補助金の交付 (本庁健康増進課対応)

補助対象事業：健康教育、健康相談、健康診査、訪問指導

3 生活習慣改善による健康長寿推進事業【全庁重点・所重点】

震災後、県民の生活習慣が変化し、顕在化する健康課題を改善するために、口腔衛生の切り口から子供達の健康を促すとともに、生活習慣病の発症予防・重点化予防を図り、県民の健康回復・健康増進を推進しました。

(1) 子どものむし歯緊急対策事業

震災後、子どもの生活習慣は大きく変化し、子どものむし歯の増加など健康への影響が顕在化しているため、安全で効果の高い集団でのフッ化物洗口推進するため、研修会等を開催し、関係者の理解を深めるとともに、必要な支援を行いました。

ア 子どものむし歯緊急対策研修会の開催

開催月日：平成 30 年 7 月 26 日

参加者数：40 人

イ 子どものむし歯緊急対策検討会の開催

開催月日：平成 30 年 6 月 25 日

出席者数：19 人

ウ 関係者への説明、市町村内検討の開催

実施回数：6 町村

(2) 健康長寿のための減塩&野菜を食べよう大作戦

元気で楽しく長生きできる健康長寿をめざして、県民の栄養・食生活の食行動の実態把握をするとともに、特に働き盛り世代等の食にあまり関心のない若い県民が、減塩や野菜摂取などの健康行動を起こしやすい社会環境づくりを推進しました。

- ア 食行動実態把握推進事業  
食行動実態把握検討会の実施  
実施月日：平成 31 年 2 月 22 日  
出席者数：10 人
- イ 減塩&野菜を食べようキャンペーンの実施  
講習会：3 回 参加者 170 人
- ウ 食改さんの「減塩&野菜を食べよう」推進一声運動  
実施市町村：9 市町村

### (3) がん対策

#### 1 めざせ健康長寿 みんなで広げる検診促進事業【全庁重点】

##### (1) がん検診受診促進啓発事業（健康長寿啓発事業）

がんを含む生活習慣病の予防等について県民の理解を深め、県民のがん予防等に  
取り組む気運の醸成とがん対策推進を図ることを目的に普及啓発を行いました。

開催月日	内 容
平成30年 5月28日～ 6月6日	世界禁煙デー及び禁煙週間におけるキャンペーン (1) 協力機関での普及啓発活動 下記協力機関窓口等に禁煙及び受動喫煙防止啓発資材を置き、利用 者に配布。 ① 相双地域で禁煙外来を実施している病院、歯科医院（5 箇所） ② 禁煙サポーターのいる薬局として掲載している薬局（6 箇所） ③ 管内市町村窓口 (2) 南相馬合同庁舎内の普及啓発活動 来庁者及び喫煙室利用者に対して禁煙及び受動喫煙防止の啓発資材 の配布、庁内放送による啓発を実施。ふくしま健民アプリと連動し、 「たばこについて考えてみよう in 相双」を実施。

### (4) 食育の推進

#### 1 ふくしまからはじめよう。元気なふくしまっ子食環境整備事業【全庁重点・所重点】

食育の観点から東日本大震災後の子どもたちの新たな健康課題に対応するため、家  
庭・学校・地域が一体となった食育推進体系を構築し、「元気なふくしまっ子」が育つ  
食環境整備を進めました。

##### (1) 子どもの食を考える地域ネットワーク会議の開催

開催月日：平成 31 年 2 月 22 日

開催場所：南相馬合同庁舎 南庁舎 401 会議室

出席者：24 人

##### (2) 保育所等を対象とした食の指導者育成研修会の開催

開催月日：平成 30 年 11 月 21 日

開催場所：環境創造センター環境放射線センター

出席者：55人

## **(5) 難病対策**

### 1 特定疾患治療研究事業

#### (1) 特定医療費支給認定（指定難病）

当所は、指定難病医療受給者証の交付申請に関する事務を行いました。

平成31年3月31日現在、特定医療費支給認定者数は実数1,227人（86疾患）・延べ数1,245人となっています。

※延べ数は、疾患ごとの認定者の人数の合計数を示したものです。

#### (2) 特定疾患治療研究事業

当所は、受給者証の交付申請に関する事務を行いますが、平成31年3月31日現在、医療費公費負担の認定患者はいませんでした。

#### (3) 在宅人工呼吸器使用特定疾患患者訪問看護治療研究事業

在宅で人工呼吸器を使用している特定疾患患者に対して、診療報酬で定められた回数を超える訪問看護に係る利用料の助成を行うことにより、介護負担を軽減し、生活の質の向上を図ること目的とした事業で、患者・家族等からの相談等により利用にあたっての調整等を行いますが、平成30年度の利用実績はありませんでした。

### 2 難病在宅療養者支援体制整備事業【所重点】

長期療養を続ける在宅難病患者の生活の質の向上を図るため、日常生活動作（ADL）の程度や病状・病態等に応じた保健・医療・福祉サービス等の支援を行いました。

#### (1) 難病患者地域支援連絡調整事業

在宅で医療依存度の高い患者や専門的かつ技術的な支援を必要とする難病患者の多様なニーズに対応し、総合的、効率的なサービスを提供するため、保健・医療・福祉の総合的な調整及び地域における支援体制の整備を図ることを目的とした会議を開催しました。

難病患者地域支援連絡会議の開催

開催月日：平成31年3月13日

開催場所：相双保健福祉事務所 2階 大会議室

議 題：①相双管内の難病患者の状況について

②相双地域における医療機器利用患者の災害時支援体制構築について

③福島県難病相談支援センターの事業について

参加者数：16人

#### (2) 難病患者相談指導事業

保健師、栄養士、歯科衛生士等による家庭訪問、電話、所内及び所外における相談指導を行い難病患者の在宅療養を支援しました。

■面接相談実施状況

単位：人

年 度	実人数	延べ 人数	相談内容（再掲・延べ人数）								
			申請等	医療	家庭 介護	福祉 制度	就 労	就 学	食事 栄養	歯 科	その 他
28	965	1,156	1,145	2	0	4	2	0	0	0	8
29	1,310	1,375	1,375	1	0	0	0	0	0	0	3
30	1,125	1,231	1,219	1	2	2	0	0	0	0	12

※本所実施数掲載（いわき出張所対応分は除く）

■電話相談及び家庭訪問指導実施状況 単位：件

年度	電話相談	家庭訪問	
	延べ件数	実件数	延べ件数
28	1,271	236	328
29	883	50	71
30	731	17	33

※本所実施数掲載（いわき出張所対応分は除く）

(3) 難病患者医療相談事業

疾病等に対する不安の軽減を図るため、専門の医師等による医療や療養生活に関する相談会や患者・家族の交流会を開催しました。

ア 医療相談事業

単位：人

開催月日・会場	内 容	対象疾患	参加者
平成30年11月19日 相馬総合福祉センター	① 相談会 神経難病専門医への相談 ② 個別相談 医師、歯科衛生士への相談	神経難病	10
平成31年3月19日 原町生涯学習センター	① 交流会 「普段の悩みを語り合う」 ② 個別相談会	膠原病	7

(4) 難病患者訪問診療事業

寝たきり等により受療が困難な在宅の難病患者に対して理学療法士により、リハビリテーション等の指導を行いました。

支援回数：1回（南相馬市1人）

(5) 在宅重症難病患者一時入院事業

在宅重症難病患者が介護者の休息（レスパイト）等の理由により、一時的に在宅で介護を受けることが困難となった場合に、適切な医療機関へ一時的に入院できるよう入院受け入れ体制を整備することを目的とした事業です。

患者・家族等からの相談に応じ、申請受付や一時入院受け入れ医療機関（南相馬

市立総合病院)との調整等を行うものですが、平成30年度の利用実績はありませんでした。

(6) 重症難病患者療養支援ネットワーク事業

在宅療養生活を送る重症難病患者が、病状悪化等により入院が必要となった場合に、医療機関の連携により、適時・適切な入院施設の確保が行えるよう相談を行う事業です。(拠点病院：県立医科大学 本庁健康増進課対応)

平成30年度は、本事業の対象者はいませんでした。

(7) 難病ボランティア育成事業

難病患者やその家族が、住み慣れた地域で安心して自立した療養生活ができるよう、ボランティア団体等の育成を図り地域住民支援を得ることができると期待される地域づくりを推進することを目的に実施しました。

難病ボランティア団体の活動支援

難病ボランティア団体「なみの会」の活動を支援しました。

支援回数：9回

3 先天性血液凝固因子障害等治療研究事業

先天性血液凝固因子障害等患者のおかれている特別な立場を考慮して、その患者の医療保険等の自己負担分を治療研究事業として公費負担することにより、患者の医療負担の軽減を図り、精神的・身体的不安を解消することを目的とした事業です。

当所は、受給者証交付申請に関する事務を行いました。

対象患者数：3人(南相馬市2人、相馬市1人)(平成31年3月31日現在)

※管内の対象患者は現在4人、うち1人はいわき出張所に対応しています。

4 遷延性意識障がい治療研究事業

遷延性意識障がい者に対する治療は極めて困難でありかつ長期にわたり、その医療費も高額となるので、本事業を推進することにより、意識障がい者に対する医療の確立と普及を図るとともに、患者の医療費の負担軽減を図っています。

当所は、受給者証の交付申請及び医療費の請求に関する事務を行いますが、平成30年度の利用実績はありませんでした。

■特定医療費支給認定状況【疾患別・市町村別】(平成31年3月31日現在)

単位：人

疾患番号	疾患名	相馬市	南相馬市	広野町	檜葉町	富岡町	川内村	大熊町	双葉町	浪江町	葛尾村	新地町	飯館村	計	
1	001	球脊髄性筋萎縮症		5						1	1			7	
2	002	筋萎縮性側索硬化症	6	4				1	1			2	1	15	
3	005	進行性核上性麻痺	2	1						1				4	
4	006	パーキンソン病	49	81	1	4	9	3	4	5	12	3	10	7	188
5	007	大脳皮質基底核変性症	1	1	1							1		4	
6	009	神経有棘赤血球症		1										1	
7	011	重症筋無力症	9	15		1	1	1		2		3		32	
8	012	先天性筋無力症候群		1										1	
9	013	多発性硬化症／視神経脊髄炎	6	12			1		2	1	7	1	2	1	33
10	014	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／ 多巣性運動ニューロパチー		2					1		1		1		5
11	015	封入体筋炎	1												1
12	017	多系統萎縮症	4	3			6		1	1	1				16
13	018	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	12	14			3		3		3			1	36
14	021	ミトコンドリア病		2		1									3
15	022	もやもや病	2	6	1	1	1			1					12
16	034	神経線維腫症		3			1								4
17	035	天疱瘡	1						1						2
18	036	表皮水疱症		1											1
19	037	膿疱性乾癬(汎発型)		1		1				1					3
20	040	高安動脈炎	1	5					1	1					8
21	041	巨細胞性動脈炎				1									1
22	042	結節性多発動脈炎	1												1
23	043	顕微鏡的多発血管炎	3	5		1				1	1		1		12
24	044	多発血管炎性肉芽腫症	1												1
25	045	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症								1					1
26	046	悪性関節リウマチ	1	1					1		3		1		7
27	047	バージャー病		4			1								5
28	048	原発性抗リン脂質抗体症候群	1												1
29	049	全身性エリテマトーデス	8	35	2	2	10	1	2	5	9		1	7	82
30	050	皮膚筋炎／多発性筋炎	5	10	1	3	1	1	1	1	3		2	1	29
31	051	全身性強皮症	6	7		1	2			2	2		2	2	24
32	052	混合性結合組織病	3	5			2				2			2	14
33	053	シェーグレン症候群	2	4					1						7
34	054	成人スチル病	1											1	2
35	055	再発性多発軟骨炎	1				1								2
36	056	ベーチェット病	4	12		2	2	1	3	1	4		1	1	31
37	057	特発性拡張型心筋症	15	15			1				6	3	2	5	47
38	058	肥大型心筋症	1	2					1		1			1	6
39	060	再生不良性貧血	3	3					1				2		9
40	061	自己免疫性溶血性貧血		1											1
41	063	特発性血小板減少性紫斑病	10	4			3				1		1		19
42	065	原発性免疫不全症候群	1				1								2
43	066	I g A腎症		3									1	1	5

	疾患番号	疾患名	相馬市	南相馬市	広野町	檜葉町	富岡町	川内村	大熊町	双葉町	浪江町	葛尾村	新地町	飯舘村	計
44	067	多発性嚢胞腎	5	4	1		1		2		2				15
45	068	黄色靭帯骨化症	4	4			1				1	1			11
46	069	後縦靭帯骨化症	18	28	3	1	7		2	3	2		2	3	69
47	070	広範脊柱管狭窄症	4	2		1									7
48	071	特発性大腿骨頭壊死症	7	18			3			2	4			1	35
49	072	下垂体性ADH分泌異常症		1										1	2
50	074	下垂体性PRL分泌亢進症	2	4			1		1					2	10
51	076	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	1						1						2
52	077	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	4	2			1								7
53	078	下垂体前葉機能低下症	10	5			2	1	2	2					22
54	079	家族性高コレステロール血症 (ホモ接合体)									1				1
55	081	先天性副腎皮質酵素欠損症							1		1				2
56	084	サルコイドーシス	5	8					2		2		1		18
57	085	特発性間質性肺炎	7	4			4			1	1		3		20
58	086	肺動脈性肺高血圧症	1	2		1	1					1			6
59	088	慢性血栓性肺高血圧症	1	1		1	1				1		1		6
60	090	網膜色素変性症	12	24		1	3	2	5	3	7	2		2	61
61	093	原発性胆汁性胆管炎	9	17			3		1	2	3		1	2	38
62	095	自己免疫性肝炎	1	1							4				6
63	096	クローン病	10	10		3	3		4	4	2	2	3		41
64	097	潰瘍性大腸炎	28	43		6	11	1	6	2	20		4	6	127
65	098	好酸球性消化管疾患									1				1
66	111	先天性ミオパチー	2												2
67	113	筋ジストロフィー	2	2					1					1	6
68	117	脊髄空洞症	1	2											3
69	127	前頭側頭葉変性症	1			1									2
70	128	ピックースタッフ脳幹脳炎	1												1
71	145	ウエスト症候群	1												1
72	158	結節性硬化症									1				1
73	162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）		2											2
74	171	ウィルソン病		1							1				2
75	193	ブラダー・ウィリ症候群	1												1
76	214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	1												1
77	215	ファロー四徴症	1												1
78	220	急速進行性糸球体腎炎							1						1
79	222	一次性ネフローゼ症候群	3	1	1		1		1						7
80	235	副甲状腺機能低下症								1					1
81	271	強直性脊椎炎	1		2		1		1						5
82	274	骨形成不全症												1	1
83	290	非特異性多発性小腸潰瘍症	1												1
84	300	IgG4関連疾患	1	1									1		3
85	306	好酸球性副鼻腔炎		3		1	2		1	1	2				10
86	325	遺伝性自己炎症疾患	1												1
計			308	459	13	35	91	11	54	41	120	14	49	50	1245

※1人で複数疾患の認定を受けている者は、それぞれの疾患で計上しています（該当者18人）。

※指定難病の対象疾患331疾患のうち認定者のいる疾患のみを掲載。

## (6) 原爆被爆者等対策

### 1 原爆被爆者対策事業

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づき、被爆者健康手帳の交付、健康診断の実施、認定疾病及び一般疾病に対する医療の給付、各種手当等支給並びに介護保険等利用の際の助成を行い、被爆者の健康保持と福祉の向上を図りました。

管内の被爆者健康手帳所持者数：6人

第二種健康診断受診者証所持者数：1人

原爆被爆者各種手当受給状況：健康管理手当6人

原爆被爆者介護保険等利用助成状況：1人（平成31年3月31日現在）

#### (1) 被爆者の健康診断事業

定期健康診断（一般検査）：年2回（6月、11月）

希望による健康診断（一般検査・がん検診）：年1回（11月）

#### ■被爆者健康診断（一般検査・がん検診）の実施状況

単位：人

健診区分	項目	実施人数	健診結果			
			異常なし	精密検査	要治療	経過観察
一般検査	1回目	5	2	1	2	0
	2回目	4	2	2	0	0
胃がん検診		1	1	0	0	0
肺がん検診		4	4	0	0	0
大腸がん検診		1	1	0	0	0
多発性骨髄腫検診		4	4	0	0	0
乳がん検診		1	0	1	0	0
子宮がん検診		1	1	0	0	0

#### (2) 原爆被爆者二世健康診断事業

実施時期：平成30年12月～平成31年1月

受診者数：4人

## (7) 石綿による健康被害者救済

### 1 石綿による健康救済

石綿による健康被害の救済に関する法律に基づき、石綿に関連する健康相談及び認定申請の受付を行う。平成30年度の相談及び認定申請はありませんでした。

(1) 健康相談件数：0件

(2) 認定申請件数：0件

## (8) 歯科保健

### 1 市町村歯科保健強化推進事業

地域における歯科保健事業を効果的・効率的に実施するため、歯科保健情報システム等を活用して、地域の課題を明らかにするとともに、課題等の解決を図るために検討会及び研修会を開催しました。

#### (1) 歯科保健情報システムの運用

市町村が歯科保健事業の自己点検、自己評価が行えるように、収集した歯科保健情報の還元とデータの有効活用を図りました。

#### (2) 市町村歯科保健強化推進検討会

相双地域子どものむし歯緊急対策検討会と合同開催  
(子どものむし歯緊急対策事業に記載)

### 2 地域歯科保健活動推進事業

地域の歯科保健対策の推進を図るとともに、市町村、地域住民への技術的支援を行い、歯・口腔の健康の保持、増進に努めました。

#### (1) 市町村、地域住民等への技術的支援

##### ① 歯科健康教育

市町村	事業名	実施回数 (回)	実施延べ人数 (人)
富岡町	小学校歯科健康教育	1	13
	中学校歯科健康教育	1	3

##### ② 市町村との打合せ

- ・檜葉町 1回 乳幼児健診の内容等について
- ・富岡町 1回 学齢期における歯科保健事業について

#### (2) その他

- ・「食事と食事介助の工夫・口腔ケア研修会」の開催 1回
- ・「地域訪問型嚥下事業情報交換会」の開催 1回

### 3 ヘル歯一ケア推進事業【所重点】

難病患者、障がい児者等の口腔ケアの自立と介護者を支援するため、在宅療養者の家族や要介護者及び施設職員等に対し、口腔ケアに関する助言・指導を行いました。

#### (1) 在宅療養者等の家庭訪問指導

#### (2) 歯科健康相談（所内・所外相談）

#### (3) 施設訪問指導

#### ■ 訪問指導等の実施状況

単位：人

	実人数	延べ人数
家庭訪問指導	9	13

## **(9) 被災者に対する健康支援**

### **1 被災者健康サポート事業【全庁重点・所重点】**

仮設住宅等で生活している被災者等が健康的な生活を維持できるよう、市町村と連携しながら、健康支援活動の実施体制を整備するとともに、健康状態の悪化予防や健康不安の解消に向けた健康支援活動を実施しました。

#### (1) 被災者健康支援に係る会議の開催

市町村、保健医療福祉関係機関と健康支援に関する課題と対応策の検討を行いました。

##### ア 被災者健康支援連絡会

- ① 管内12市町村を巡回し、各市町村の健康課題や健康支援の現状等に関する情報共有を図り、必要とされる支援を確認した。連絡会の結果をもとに関係部署や関係機関と調整を図りました。

実施市町村：12市町村

##### ②市町村被災者健康支援調整会議

被災市町村における健康支援活動等における課題の共有及び実施体制整備に関する情報交換等を実施しました。

実施回数：1回

##### イ 復興期における被災市町村の健康支援活動に関する検討会

被災市町村の復興期における健康支援活動への支援のあり方について、検討を行いました。

実施回数：4回

##### ウ 各連絡会、活動打合せ 等

支援先の市町村等主催の連絡会や打合せに出席しました。延べ 34 回

#### (2) 被災者への家庭訪問等

市町村からの依頼を受け、家庭訪問等により特定保健指導や健康相談、栄養相談を実施しました。

##### ア 個別支援（家庭訪問、個別相談）

対象者数：延べ 39 人

##### イ 集団支援（健康教育、健康相談会）

実施回数：20 回

参加者数：延べ 259 人

(3) 地域の栄養サポート体制整備支援事業

県民の慢性疾患重症化予防の推進に向け、在宅療養者が療養に必要な栄養・食生活指導を受けやすい環境やその継続をサポートする体制の整備や福島県食行動実態把握調査結果の共有を図るための検討会を実施しました。

開催月日・会場	出席者	内 容
平成30年6月25日 相双保健福祉事務所	12	<b>【情報交換】</b> 生活習慣病予防にかかる栄養相談事業について <b>【検討】</b> 栄養相談窓口の活用と連携様式について
平成31年2月22日 南相馬合同庁舎 南庁舎 401 会議室	10	<b>【意見交換】</b> ・福島県民の食行動の実態と食育推進の方向性について ・食行動実態把握調査結果集計・分析報告書〈保健所別集計〉から見える相双地域の特徴的な食行動について <b>【情報提供】</b> ・糖尿病性腎症重症化予防対策について